



十二小 コミュニティだより



第21号

令和8年3月9日
小平第十二小学校
学校経営協議会
会長 立花 隆一
校長 長澤 正幸

3学期は、寒暖差が激しく、雪が降りました。体調管理には十分お気を付けください。

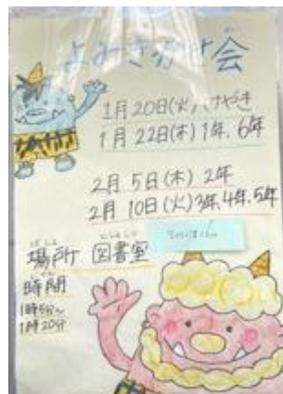
3学期活動報告です。

① 短縄旬間ボランティアを行いました。(体力向上PT)

1月17日(土)~2月6日(金)、中休み10:20~10:35(水曜日以外)の時間に、短縄回数計測と、なわとびカードへのサインを行いました。

② 本の読み聞かせ会が行われました。(学力向上PT)

12月16日(火)、令和8年1月、2月と、全学年に対し、こどもたちに声掛けをして、図書室・多目的室で昼休みに活動しました。



③ 5年生福祉体験学習・高齢者疑似体験と車いす体験ボランティアを行いました。(学力向上PT)

1月20日(火)・21日(水)に高齢者疑似体験をしました。目には視界が悪いゴーグルを、手は軍手、腕にはおもり、足首にもおもり、腰が伸びないように固定されるベストをつけ、80歳になって、杖を使って歩いてみました。児童のみなさんは、「歩きにくいよー。」「目がよく見えない、」と感想を述べていました。



1月27日（火）、28日（水）、車いす体験をしました。車いすの使い方を教えていただきました。二人一組になり、車いすに座る人、押す人、どちらも体験しました。車いすは座る人・押す人の信頼関係がないといけないことを学びました。相手を思いやる心がないと、でこぼこ道など押して歩けません。

④ CSマイスターによる、十二小 CS 講演会を行いました。

2月21日（土）CSマイスター四柳千夏子さんをお招きし、「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動のさらなる充実に向けて」と題して講演会を行いました。非常に分かりやすく、「学校が目標とする児童の姿を、一緒に実現させるために、考え、行動する」このフレーズが心に残りました。

グループワーク、「こどもも、大人も、みんなの笑顔があふれる学校、こどもが夢を描き、心弾ませて通う学校」について、意見を出し合いました。



※四柳千夏子（よつやなぎ ちかこ）さんプロフィール

文部科学省 CS マイスター 三鷹市統括スクール・コミュニティ推進員 東京都 CSアドバイザー
三鷹市内小・中学校のPTA 会長、放課後の居場所づくり活動(三鷹市地域子どもクラブ)や青少年健全育成活動など、一貫して三鷹で学校や子どもたちに関わり続ける。平成 21 年 4 月、コミュニティ・スクール委員（学校運営協議会委員）となり、平成 25 年度からは文部科学省 CS マイスター（コミュニティ・スクール推進員）として活動。

3学期 CS 会議報告

- 第5回学校経営協議会 1月26日（月）16時～17時30分 理科室にて各PTからの報告、令和7年度学校評価考察、令和8年度教育課程について承認しました。
- 第6回学校経営協議会 3月9日（月）16時～17時30分 理科室にて各PTからの報告、令和8年に向けての意見交換等話し合いました。

広報：澤井浩子